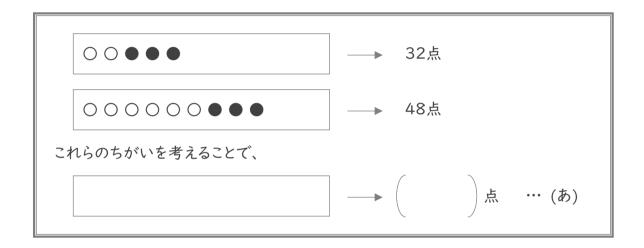
さしひいて考えて

年 組 名前

/ 6

- 白い玉と黒い玉には、それぞれ I つあたりの得点が決まっていて、 白い玉が2つと 黒い玉が3つ では 32点、 白い玉が6つと 黒い玉が3つ では 48点 になります。 このとき、白い玉 I つと 黒い玉 I つ の得点をそれぞれ図を使って考えます。
- ① 白い玉(○)や黒い玉(●)、または数字を書き入れることで、下の図を完成させましょう。

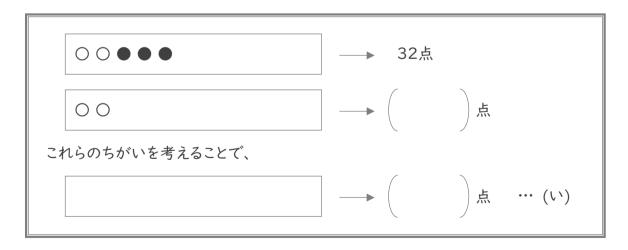


② 上の図の(あ)のことから、白い玉1つの得点を求めましょう。

(式)

点

③ 黒い玉 | つの得点を求めるための下の図を完成させましょう。



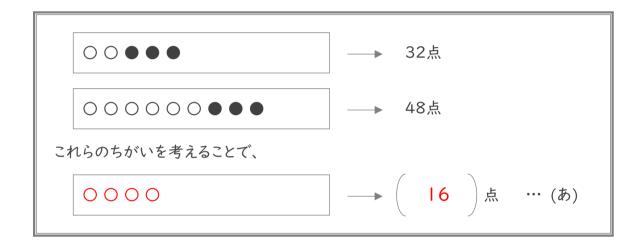
④ 上の図の(い)のことから、黒い玉1つの得点を求めましょう。

(式)

点

/ 6

- 白い玉と黒い玉には、それぞれ1つあたりの得点が決まっていて、 白い玉が2つと 黒い玉が3つ では 32点、 白い玉が6つと 黒い玉が3つ では 48点 になります。 このとき、白い玉1つと 黒い玉1つ の得点をそれぞれ図を使って考えます。
- ① 白い玉(○)や黒い玉(●)、または数字を書き入れることで、下の図を完成させましょう。

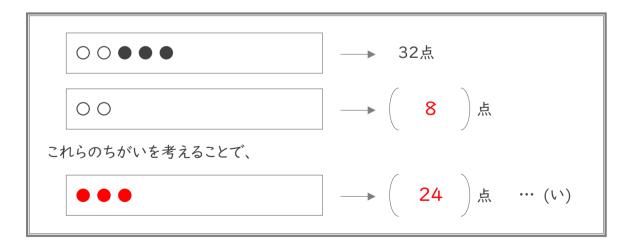


② 上の図の(あ)のことから、白い玉1つの得点を求めましょう。

(式) $16 \div 4 = 4$

4 点

③ 黒い玉 | つの得点を求めるための下の図を完成させましょう。



④ 上の図の(い)のことから、黒い玉1つの得点を求めましょう。

(式) 24÷3=8

8 点